

打込用 よこ引きドレン

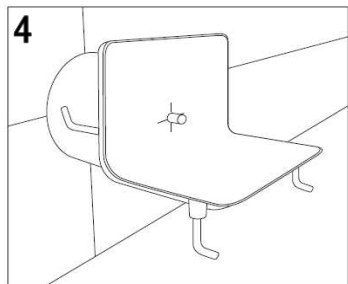
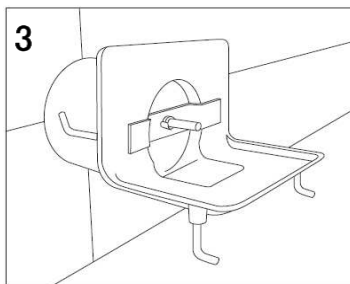
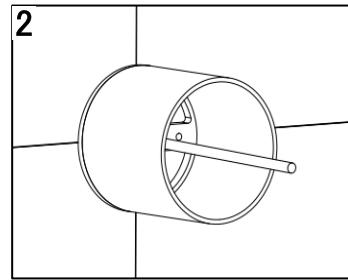
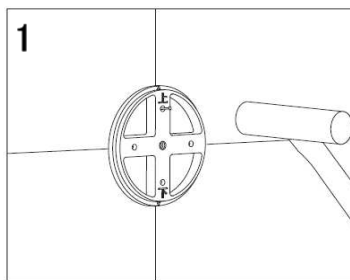
施工要領書

- ドレンを取付ける位置に十字線を墨出し、十字線の交点に位置決め座の中心を合わせて付属のサカメ釘（φ5×50L）で上下2カ所に固定します。
ただし、位置決め座には上下の向きがありますので、位置決め座表面の“上”下“の表記に従ってください。
※位置決め座は補強のため4ヶ所釘穴がありますが、付属の釘は2本です。

- 位置決め座中央のナットにスタッドボルトをねじ込み、位置決め座に合わせてスリーブをはめ込みます。

- ドレン本体をスリーブに合わせてセットし、押え板をスタッドボルトに通し蝶ナットで締付け固定します。
※ドレン本体が水平であることを確認してください。

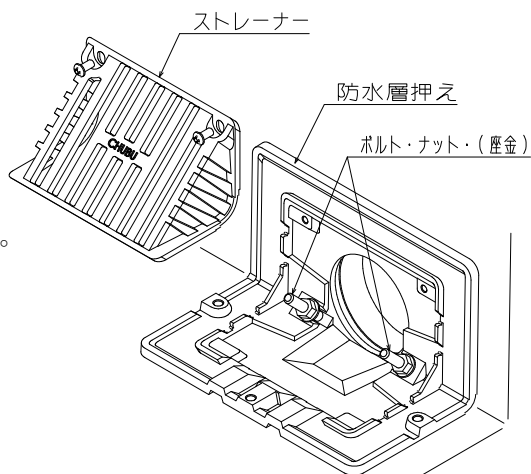
- ドレン本体の表面に保護カバーを取付けて打込み準備完了です。



※ 防水工事後、防水層押え、ストレーナーを取付けてください。
(CCM-Sタイプ、CM-Sタイプ、CMN-Sタイプには防水層押えはありません。)

施工上のご注意

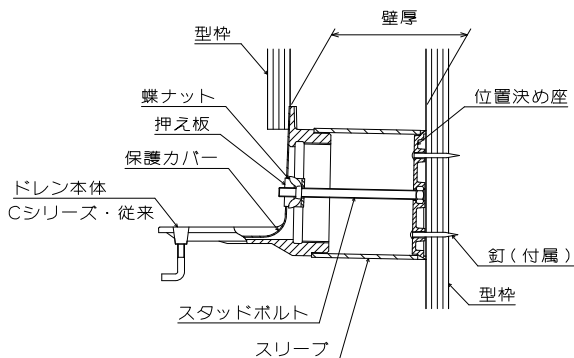
- ドレン本体は、所定の位置へ水平に固定してください。
- ドレン本体と接続管は、水漏れがないように確実に取付けてください。
- ドレン本体のねじ部には、モルタル等が入らないようにしてください。
- 外部からの強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。
- 铸铁製品の塗装にキズが付くと錆が発生し易くなりますので、取扱いにはご注意ください。
- ねじ部や差込み部を損傷しないように取扱いにはご注意ください。
- 完成時には、ドレン内部のゴミ及び汚れ等を清掃してください。



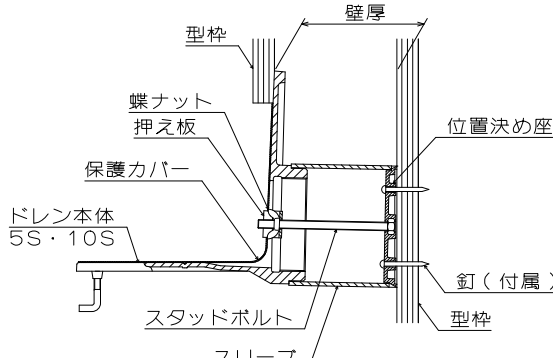
例：HCS-5SR

※型枠施工時のご注意

- ・張掛け幅 50mm・100mm(HCS-5S・10S)タイプは、ドレン本体に勾配がついているためドレン周りの型枠の取付け位置により、壁厚に差異が発生しますのでご注意ください。



施工断面図 (Cシリーズ・従来)



施工断面図 (張掛け幅 50mm・100mm)